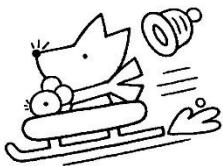




あたらしい本

第266号 2026.2.15 発行(こども版)



たくさんよんでくださいね!

「きょうおかいものにいったらね」 ヘレン・オクセンバリー/絵

マイケル・ローゼン/文 德間書店(えほん 3~5歳向き)

ニンジンをかいにいったのに、やおやさんがくれたのはオウム！？帽子をかいにいったのに、
帽子屋さんがくれたのはネコ！？きょうのおかいものは、ちっとも思いどおりにいかなく
て・・・。リズミカルでゆかいな絵本。

「にげろにげろ」 小日向 まるこ/絵 新井 洋行/作

きょういくがけき 教育画劇(えほん 幼児向き)

ちょうどよを追いかけているうちに、森でまいごになってしまったこうさぎ。ヘビが、オオカ
ミが、つぎつぎおそいかかってきます。こうさぎは必死でにげますが、ついに大きなクマに追
いこまれ・・・。

「ぼくの名前がきえないように」 チン・レン/絵 バティスト・ボーリュー/文
ひさかたチャイルド(えほん 小初向き)

ぼくはフランシスコ。「自分の意見には自信をもって」と大人は言うけれど、ぼくは友だちや
家族に、自分の意見を言えないときがある。そんなある日、コートかけのぼくの名前がきえは
じめ・・・。フランスの現役医師が贈る哲学絵本。

「小嘶十二か月」 川端 誠/作 ロクリン社(落語絵本)(えほん 小初・小中向き)

「鬼は一外、福は一内」家を追い出された鬼が外を歩いていた。天狗が、こんな寒い日にどうして裸なのかと尋ねると・・・。正月、豆まき、おひなさまなど、季節を感じる12の
小嘶を楽しめる絵本。

いしのまき きしゃだましい 「石巻こども記者 魂」！「石巻日日こども新聞」が伝え続ける〈今〉

なかの かおり/著 ONOCO (おのこ) /絵

せいざんしゃ
静山社 (災害・防災 小中向き)

ひがしにはほんだいしんさい
東日本大震災から1年たった2012年3月11日、『石巻日日こども新聞』が創刊された。7
ねん がつ にち
いしのまき ひ び
しんぶん そうかん
人のこども記者たちのあゆみ、そして『石巻日日こども新聞』が地域の希望の光となるま
いしのまき ひ び
しんぶん ちいき きぼう ひかり
での記録。

ぎん ふしきとも 「銀のゾウと不思議な友だち」 藤重 ヒカル/作 こより/絵

きん ほししゃ
金の星社 (よみもの 小中向き)

きょうしつ ぎん がみ
教室で銀のおり紙のゾウを見つけたかりん。それをおったサラとなかよくなるが、その日の
かえ みち
帰り道、2人は交通事故にあってしまう。病院で意識を取り戻したが、サラが眠り続けて
いることを知り・・・。優しさがあふれるファンタジー。

びんせん 「ユリの便箋」 森川 成美/作 静山社 (よみもの 小中・小上向き)

びじゅつがっこう だんし さいほうがっこう じょし はい
美術学校は男子、裁縫学校は女子しか入れなかつた大正時代。佐賀から上京したユリと
さとる だんじょ ようし ふたご べんきょう
惺は、男女にしてはめずらしく容姿までそっくりの双子。デザインを勉強したいユリと
ふくしょく きょうみ さとる い か がっこう はい
服飾に興味のある惺は入れ替わって学校に入ることに・・・！？

かみ ちょう ま は 「神の蝶、舞う果て When the Sacred Butterflies Soar」 上橋 菜穂子/著

こうだんしゃ
講談社 (よみもの 小上・中向き)

せいいけ やみ おおいど まもの せい ちょう まも やくめ お く カタゼリム しょうねん
聖域〈闇の大井戸〉で、魔物から聖なる蝶を守る役目を負つて暮らしている降魔士の少年。
ひ あいぼう しょうじょ よちょう おにび ふ じけん お
ジェード。ある日、相棒の少女・ルクランが〈予兆の鬼火〉に触れる事件が起き・・・。『子
れんさい かひつしゅうせい
どもプラス』連載を加筆修正。

さかどしりつちゅうおうとしょかん
坂戸市立中央図書館 TEL281-6369

※図書館流通センター「新刊全点案内」より引用